

The background of the entire page is a large, stylized gear or sunburst graphic. It is composed of many concentric rings and radial lines, creating a grid-like pattern. The colors transition from light green and yellow on the left, through orange and red in the center, to pink and purple on the right, and finally to blue at the bottom right. The TAKADA logo is positioned in the top left corner.

TAKADA

株主の皆様へ

第77期 中間報告書

令和5年4月1日から令和5年9月30日まで

77

株式会社 高田工業所

証券コード：1966

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第77期中間期（令和5年4月1日から令和5年9月30日まで）の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、アフターコロナ期へ移行し、雇用・所得環境が改善する中、経済活動の正常化が進み、緩やかな景気の持ち直しが継続しました。しかしながら、長期化する円安や物価上昇、世界的な金融引き締め等の海外景気の下振れリスクもあり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、原材料価格やエネルギー価格の高騰、人件費の上昇等の影響はあるものの、デジタル化や脱炭素化対応のための投資動向もある中、設備投資動向は持ち直しの状況が継続しております。

当中間期の売上面につきましては、化学プラントの大型建設工事の売上高が減少したこと等により、連結売上高は278億9千5百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。

また、損益面につきましては、業務効率化によるコストダウンや生産性向上の推進に努めてまいりました結果、連結営業利益は15億8千1百万円（前年同四半期比54.6%増）、連結経常利益は15億3千5百万円（前年同四半期比48.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億1千7百万円（前年同四半期比79.4%増）となりました。

このような状況下、当社グループといたしましては、令和4年度から令和8年度を実施期間とする『第5次中期経営計画』の2年目として、令和5年4月1日付でEPC本部等を設置し新たな組織体制の下、各施策を着実に実行に移し、基盤及び受注拡大に努めるとともに、成長に向けた組織活力の向上に取り組んでまいりました。

また、当社は株式会社福岡銀行が保有する当社優先株式の処理に関して、株主総会において承認いただくことを前提に、同行との間で基本合意書を締結いたしました。

なお、令和6年1月26日開催予定の当社臨時株主総会で、自己株式（優先株式）取得に関する決議が承認可決された場合、令和6年3月31日までに残りの優先株式の全てを取得のうえ、消却する予定であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年12月

代表取締役社長 **高田 寿一郎**



選ばれる企業へ ～働きがいのある職場環境の構築

当社は、人材確保・人材育成の強化及び付加価値・生産性の向上を図るため、老朽化が進む各種設備の建替えを進めております。

今般、京葉支社（千葉県市原市）の改築及び北九州地区社員寮（福岡県北九州市）の移転・改築を行い、社員の「働きがい」及び「Quality of life」の向上を目指します。

人手不足が喫緊の課題である建設業において、「選ばれる企業」になるべく更なる進化に向け、チャレンジを続けてまいります。

【京葉支社】



事務所完成予定図

名称	京葉支社
所在地	千葉県市原市五井9118番地
用途	事務所・内作場
延床面積	1,539㎡（事務所）
階数	4階建て
完成時期	令和6年7月（予定）

【北九州地区 社員寮】



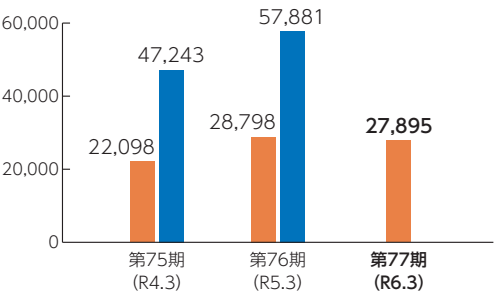
完成予定図

名称	北九州地区 社員寮（正式名称は未定）
所在地	福岡県北九州市八幡西区里中2丁目
用途	社員寮
敷地面積	4,171㎡
延床面積	4,623㎡
階数・部屋数	6階建て・130部屋
完成時期	令和6年12月（予定）

決算ハイライト

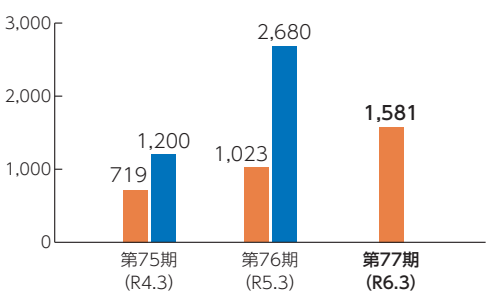
連結売上高

(単位:百万円)



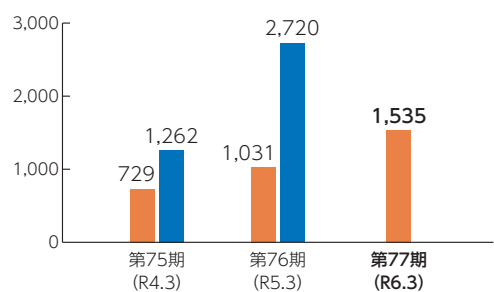
連結営業利益

中間期 通期
(単位:百万円)



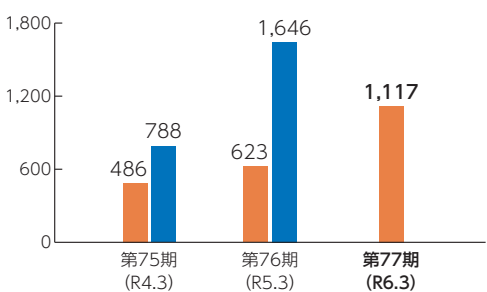
連結経常利益

(単位:百万円)

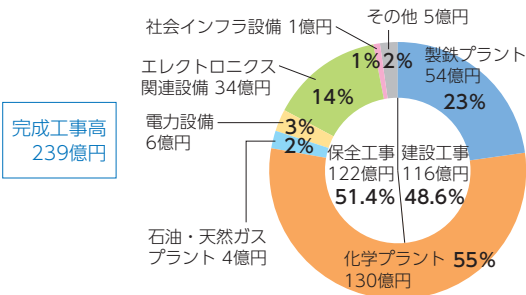
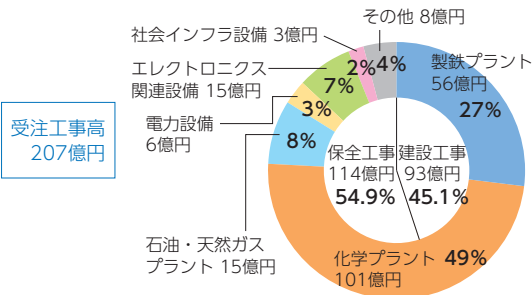


親会社株主に帰属する当期純利益

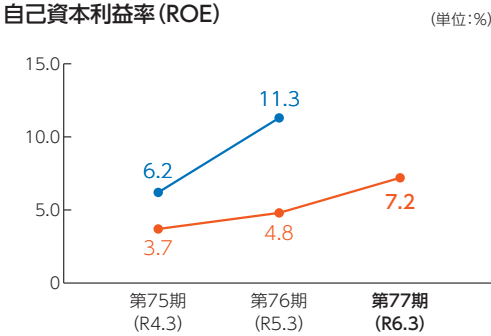
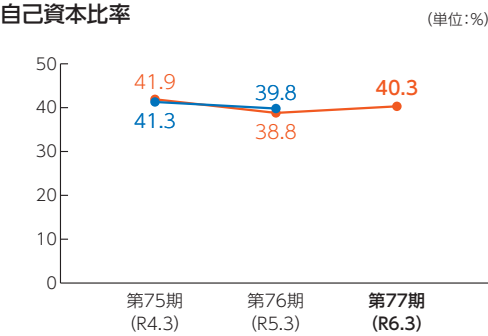
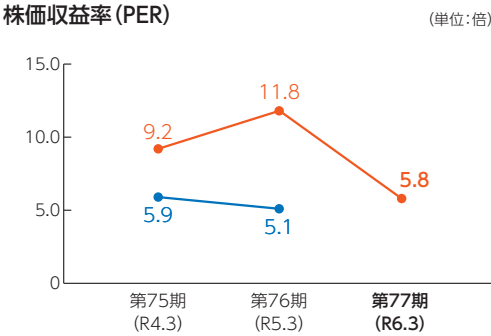
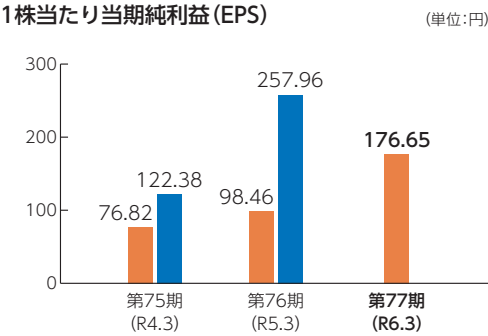
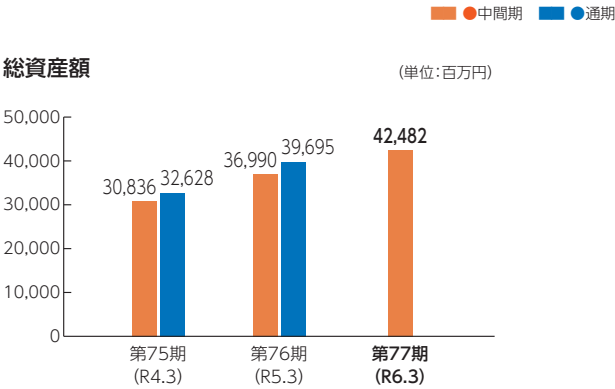
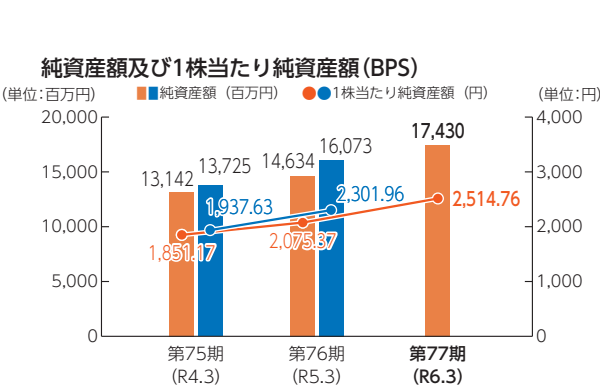
(単位:百万円)



工事種別受注工事高・完成工事高(個別) 令和5年4月1日から令和5年9月30日まで



経営指標の推移（連結）



計算書類（要旨）

■ 連結貸借対照表

（単位：千円）

科 目		第76期 令和5年3月31日現在	第77期 令和5年9月30日現在
ポイント1 資産の部	流動資産	29,309,373	31,951,594
	固定資産	10,385,873	10,531,095
	有形固定資産	8,272,643	8,539,995
	無形固定資産	310,251	319,015
	投資その他の資産	1,802,978	1,672,084
	資産合計	39,695,247	42,482,689
ポイント2 負債の部	流動負債	20,084,671	21,403,789
	固定負債	3,537,502	3,648,391
	負債合計	23,622,173	25,052,180
ポイント3 純資産の部	株主資本	16,009,617	17,050,404
	資本金	3,642,350	3,642,350
	資本剰余金	1,243	1,243
	利益剰余金	12,391,142	13,432,015
	自己株式	△25,118	△25,205
	その他の包括利益累計額	△227,863	64,062
	その他有価証券評価差額金	53,265	80,907
	土地再評価差額金	△769,113	△769,113
	為替換算調整勘定	235,584	474,387
	退職給付に係る調整累計額	252,399	277,881
	非支配株主持分	291,319	316,041
純資産合計		16,073,073	17,430,508
負債・純資産合計		39,695,247	42,482,689

ポイント1 ▶▶▶ 資産の部

資産合計は、424億8千2百万円で前連結会計年度末より、27億8千7百万円増加いたしました。増加の主な要因は、受取手形、完成工事未収入金及び契約資産等が38億8千1百万円増加したこと等によるものです。

ポイント2 ▶▶▶ 負債の部

負債合計は、250億5千2百万円で前連結会計年度末より、14億3千万円増加いたしました。増加の主な要因は、支払手形・工事未払金等が13億3千3百万円減少したものの、短期借入金が24億円増加したこと等によるものです。

ポイント3 ▶▶▶ 純資産の部

純資産合計は、174億3千万円で前連結会計年度末より、13億5千7百万円増加いたしました。増加の主な要因は、利益剰余金が10億4千万円、為替換算調整勘定が2億3千8百万円増加したこと等によるものです。

■連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	第76期 令和4年4月1日から令和4年9月30日まで	第77期 令和5年4月1日から令和5年9月30日まで
完成工事高	28,798,941	27,895,100
完成工事原価	26,084,150	24,394,324
完成工事総利益	2,714,791	3,500,775
販売費及び一般管理費	1,691,508	1,919,065
営業利益	1,023,283	1,581,710
営業外収益	68,424	82,265
営業外費用	60,045	128,386
経常利益	1,031,661	1,535,589
特別利益	1,672	114,999
特別損失	362	18,568
税金等調整前中間純利益	1,032,971	1,632,020
法人税、住民税及び事業税	392,814	406,064
法人税等調整額	△24,095	90,817
中間純利益	664,252	1,135,138
非支配株主に帰属する中間純利益	41,139	17,192
親会社株主に帰属する中間純利益	623,112	1,117,946

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	第76期 令和4年4月1日から令和4年9月30日まで	第77期 令和5年4月1日から令和5年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,428,760	△3,226,307
投資活動によるキャッシュ・フロー	△372,310	△566,693
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,262,425	2,188,028
現金及び現金同等物に係る換算差額	209,798	201,522
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△328,847	△1,403,449
現金及び現金同等物の期首残高	3,128,154	4,208,684
現金及び現金同等物の期末残高	2,799,306	2,805,235

■個別貸借対照表

(単位：千円)

科 目	第76期 令和5年3月31日現在	第77期 令和5年9月30日現在
流動資産	24,465,248	26,878,691
固定資産	10,936,413	11,039,682
有形固定資産	7,118,787	7,271,781
無形固定資産	308,283	317,207
投資その他の資産	3,509,343	3,450,693
資産合計	35,401,662	37,918,374
流動負債	18,805,915	20,418,817
固定負債	3,491,301	3,590,523
負債合計	22,297,216	24,009,341
株主資本	13,821,664	14,605,222
評価・換算差額等	△717,218	△696,189
純資産合計	13,104,445	13,909,033
負債・純資産合計	35,401,662	37,918,374

■個別損益計算書

(単位：千円)

科 目	第76期 令和4年4月1日から令和4年9月30日まで	第77期 令和5年4月1日から令和5年9月30日まで
完成工事高	25,791,569	23,905,612
完成工事原価	23,366,310	21,135,847
完成工事総利益	2,425,259	2,769,765
販売費及び一般管理費	1,445,080	1,543,838
営業利益	980,178	1,225,927
営業外収益	101,953	125,700
営業外費用	38,146	115,344
経常利益	1,043,986	1,236,283
特別利益	0	298
特別損失	362	18,568
税引前中間純利益	1,043,623	1,218,013
法人税、住民税及び事業税	334,257	275,793
法人税等調整額	△24,964	81,502
中間純利益	734,330	860,717

当社グループの概況

当社の概要		(令和5年9月30日現在)
名 称	株式会社 高田工業所	
英 語 名	TAKADA CORPORATION	
本社所在地	〒806-8567 北九州市八幡西区築地町1番1号	
創 業	昭和15年9月26日	
設 立	昭和23年6月30日	
従 業 員 数	1,397名	
資 本 金	36億4,235万円	
決 算 期	3月	

主要な事業内容		(令和5年9月30日現在)
鉄鋼、化学、石油、ガス、電力、原子力、海洋開発、都市開発、自動車、通信、新素材、バイオテクノロジー、エレクトロニクス、ガラス、食品、医薬品、物流などの各種産業設備及び水処理、廃棄物処理その他公害防止設備などに関する設計、製作、据付、配管、電気、計装及び保全・修理事業、並びにこれらに関連する事業		

許認可等の状況		(令和5年9月30日現在)
建設業法 特定建設業許可	建築工事業 とび・土工工事業 電気工事業 管工事業 鋼構造物工事業 塗装工事業 機械器具設置工事業 解体工事業	
	電気通信工事業 消防施設工事業	
建設業法 一般建設業許可	福岡県知事登録第1-61679号	
一級建築士事務所	福岡県知事登録第1-61679号	
電気工事業の 業務の適正化に 関する法律	通知電気工事業者	
労働安全衛生法	各種製造許可（第一種圧力容器、ボイラー、クレーン、デリック、ゴンドラ）	
電気事業法	各種溶接の方法の確認	
ガス事業法	各種溶接の方法の確認	
高圧ガス保安法	大臣認定試験者（管類）の認定	
原子炉等規制法	各種溶接の方法の認可	

ホームページのご紹介

最新ニュースや会社情報、IR情報など、積極的に情報開示を行っておりますので、是非ご活用ください。



高田工業所

検索

<https://www.takada.co.jp/>



当社グループの概要

(令和5年9月30日現在)

プラント事業

●高田プラント建設株式会社

- ◎ 設立／昭和56年9月1日 ◎ 資本金／20,000千円 ◎ 持株比率／100%
- ◎ 代表取締役社長／廣橋 幸一

●渡部工業株式会社

- ◎ 設立／昭和60年1月4日 ◎ 資本金／10,000千円 ◎ 持株比率／100%
- ◎ 代表取締役／仲宗根 正明

●シンガポール・タカダ・インダストリーズ・プライベート・リミテッド【シンガポール高田工業】

- ◎ 設立／昭和46年2月15日 ◎ 資本金／S\$9,500千 ◎ 持株比率／100%
- ◎ MANAGING DIRECTOR／西村 明博

●スリ・タカダ・インダストリーズ(マレーシア)・エスディエヌ・ビーエッチディ【高田マレーシア】

- ◎ 設立／昭和57年9月9日 ◎ 資本金／RM3,200千 ◎ 持株比率／55%
- ◎ MANAGING DIRECTOR／前田 泰男

●キクチ・インダストリー(タイランド)・カンパニー・リミテッド【菊池タイ】

- ◎ 設立／平成5年2月3日 ◎ 資本金／THB120,000千 ◎ 持株比率／99.99%
- ◎ MANAGING DIRECTOR／高木 伸二

地域統括会社

●タカダ・コーポレーション・アジア・リミテッド【高田アジア】

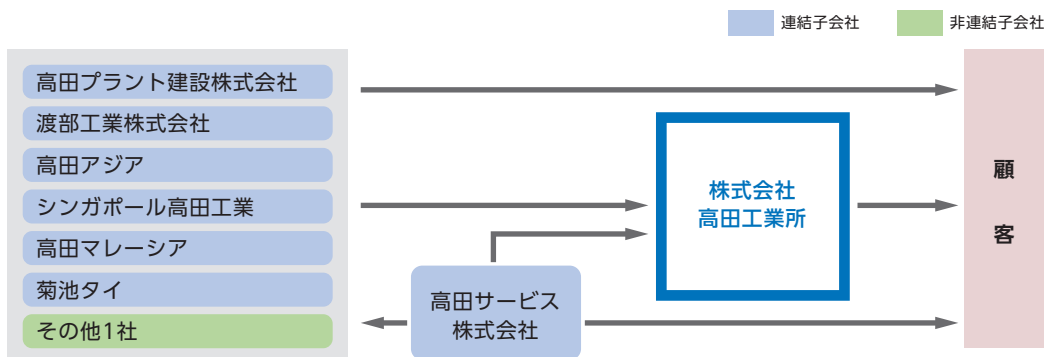
- ◎ 設立／平成24年12月25日 ◎ 資本金／THB10,000千 ◎ 持株比率／29.4%
- ◎ PRESIDENT／長谷川 啓司

物品販売・サービス事業

●高田サービス株式会社

- ◎ 設立／昭和57年4月1日 ◎ 資本金／65,000千円 ◎ 持株比率／100%
- ◎ 代表取締役社長／田所 弘

グループ図



当社グループの概況

役員の状況			(令和5年9月30日現在)		
代表取締役社長	高田 寿一郎	取締役(社外)	稲葉 和彦	執行役員	安武 信一
代表取締役兼専務執行役員	長谷川 啓司	取締役(社外)	鳥居 玲子	執行役員	大原 章好
取締役兼常務執行役員	田所 弘	取締役(社外)	坂本 剛	執行役員	横山 禮士
取締役兼執行役員	丸山 裕	常勤監査役	牟田 郁二	執行役員	久恒 康裕
取締役兼執行役員	岩本 健太郎	常勤監査役	福田 剛		
取締役兼執行役員	仲村 公孝	監査役(社外)	奥村 勝美		
取締役兼執行役員	荒井 岳彦	監査役(社外)	林 秀之		

ネットワーク／関連会社		(令和5年9月30日現在)	
・本社			
・営業拠点	東京支店、西日本営業部		
・支社	君津、京葉、中四国、八幡		
・事業所	鹿島、四日市、長浜、大阪		
・工場	本社、君津、四日市、長浜、水島、宇部		
・国内子会社	高田プラント建設株式会社、高田サービス株式会社、 渡部工業株式会社		
・海外子会社	高田アジア、シンガポール高田工業、 高田マレーシア、菊池タイ		



株式の状況

(令和5年9月30日現在)

発行可能株式総数	普通株式	41,383,800株
	優先株式	10,000,000株
	B種株式	5,000,000株
	D種株式	4,000,000株
	E種株式	1,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	7,220,950株
	優先株式	
	B種株式	1,500,000株
	D種株式	
株主数	普通株式	3,150名
	優先株式	
	B種株式	1名

大株主（上位10名）

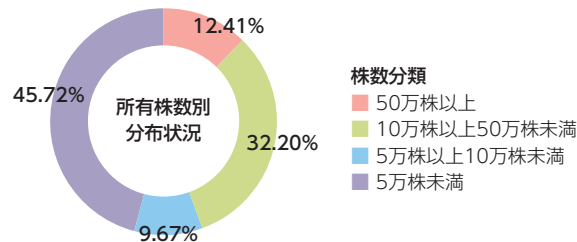
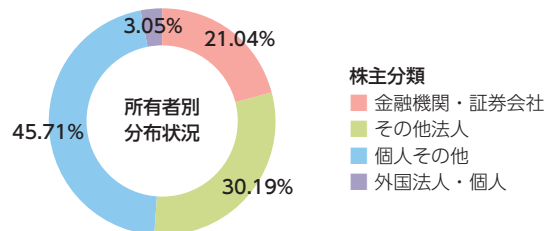
株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
株式会社福岡銀行	1,812	23.15
西日本興産株式会社	785	10.03
光通信株式会社	482	6.16
日本製鉄株式会社	404	5.17
高田工業所社員持株会	307	3.93
株式会社三菱UFJ銀行	281	3.60
嶋 陽一	128	1.64
水戸証券株式会社	118	1.51
株式会社UH Partners 2	89	1.14
迫 隆三	76	0.97

(注) 1. 当社は、自己株式を892,526株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は、自己株式を控除して算出しております。

3. 株式会社福岡銀行が保有する当社株式には、優先株式（B種株式）1,500,000株が含まれております。なお、本優先株式は議決権を有しておりません。

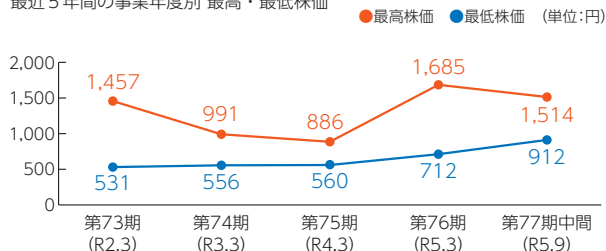
株式の分布状況（普通株式）



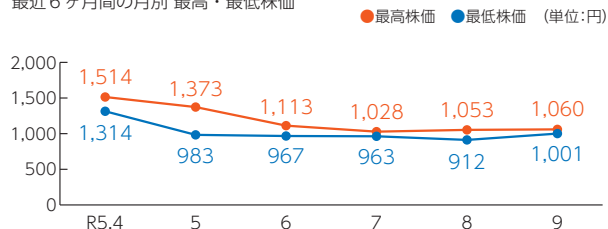
(注) 当社は、自己株式を892,526株保有しておりますが、上記分布状況は、自己株式を控除して算出しております。

株価の推移

最近5年間の事業年度別 最高・最低株価



最近6ヶ月間の月別 最高・最低株価



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬開催

1単元の株式の数 100株

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して
定めた日

**株主名簿管理人
特別口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 フリーダイヤル 0120-232-711

公告の方法 電子公告
<https://www.takada.co.jp/>
なお、やむを得ない事由により、電子公告による
ことができない場合は、日本経済新聞に掲載いた
します。

上場証券取引所 東京証券取引所
福岡証券取引所

株式事務手続き

株式に関するお手続きの方法は以下のとおりとなっております。

住所変更などのご連絡について

- 証券会社の口座を利用されている株主様
お取引口座のある証券会社にご照会ください。
- 特別口座に記録されている株主様
上記の三菱UFJ信託銀行にご照会ください。

配当金のお支払について

配当金は、支払開始の日から満3年（除斥期間）を経過しますと、当社
定款規定により、お支払できなくなりますので、お早めにお受取りくだ
さい。未払配当金の支払のお申出は、上記の三菱UFJ信託銀行にご照会
ください。

また、配当金領収証でのお受取りやご指定の振込口座にてお受取りいた
だく方法に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で株主様が保有
している全ての銘柄の配当金をお受取りいただく方法や、証券会社の
口座にてお受取りいただく方法もご選択可能です。詳しくはお取引口座
のある証券会社にご照会ください。

■単元未満株式を保有されている株主様へ

単元未満株式（100株未満の株式）をお持ちの場合、当社に対して以下の請求を行うことができます。

◎単元未満株式の買取りの請求（買取請求） ◎単元株式に不足する数の株式の買増の請求（買増請求）

お手続きの詳細につきましては、証券会社の口座を利用されている株主様は証券会社に、また、特別口座に記録されている株主様は
三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。

■マイナンバーのお届出について

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続き（支払調書の税務署への提出）が必要となります。

マイナンバーのお届出につきましては、証券会社の口座を利用されている株主様は証券会社に、また、特別口座に記録されている株主様は
三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。

